

こんなことやっています！こんなところでがんばっています！  
**地域おこし協力隊通信**

**日本マンダリンセンターを探検！**

協力隊の山田周さんが企画する「もっと長島プロジェクト」が9月17日に行われ、「長島町のミステリースポット？日本マンダリンセンター探検」として、鷹巣にある日本マンダリンセンターの見学・探検を実施。町内の小学生とその保護者ら15人が参加しました。



館内を探検する様子



マンダリンセンターの歴史を学ぶ参加者

同センターに集合した参加者らは、長島町が温州ミカン発祥の地であることやドイツの医学者シーボルトが温州ミカンの標本に「NAGASHIMA」と名付けていたことなどを学習した後、館内の展示室や郷土資料室、最盛期には約300種類のミカンの木が植えられていたほ場などを見学・探検しました。

**食べて学ぶ**



参加者からは「マンダリンセンターがあることは知っていたが、今回行くいい機会になってよかった」、「長島町になぜマンダリンセンターがあるのか？」



資料映像で学ぶ

マンダリンセンター指定管理者の山上博樹さんは「来年で30周年を迎えるマンダリンセンターは長島町の大切なシンボル。再生に向けて動き出しているので、少しでもファンを増やしたい」と話しました。

**ミカンのほ場で説明する指定管理者の山上さん**



講師を務める江副さん

**講座受講生を募集中です！**

**募集中です！**

町では、令和4年度生涯学習短期講座「まなびんぐ・ながしま」を開講中です。長島町の素敵な景色をスマートフォンで撮影し、Instagramで「映える」写真にしませんか。詳しくは問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先  
町教育委員会社会教育課  
☎(88)6500[直通]

**薩摩川内市を視察しました！**

協力隊の江副佑輔さんが9月14日と15日の2日間、薩摩川内市を視察しました。江副さんは、薩摩川内市で活動する協力隊を訪問。担当地区を拠点に活動する協力隊との交流の中で、活動の成果や現在の取り組み、任期後についてなどを話し合いました。

次に、薩摩川内市役所を訪ねた江副さんは、自身のミッションである広報紙のデザインについて、江副さんは視察での学びを通じて、「広報紙制作に限らず、町の広報の在り方も含めて、任期後も残せる仕組みを協力隊の最後の成果として取り組みたい」と話しました。

**協力隊のかたがたと平佐西地区で情報交換**



**薩摩川内市の広報紙担当職員との情報交換**



- 開催日時  
・10月25日(火)  
午後7時～8時30分  
・11月1日(火)  
午後7時～8時30分
- 開催場所  
申し込み後にお伝えします



講座の様子